

主な特長

アンコイラとレベラを一体化することにより、省スペースが可能になりました。
 レベラの姿勢の変更が可能で、設置スペースに合った機械レイアウトが出来ます。
 コイル下出しダウンループにすると、更に省スペースになります。
 ロールくい込み高さ表示をダイヤルゲージで行うことにより、高い復元精度が得られます。

材料仕様

型式	コイル内径	コイル外形	コイル重量	板厚範囲	板幅	板厚×板幅
MUL02	Ø300~Ø508mm	Ø930mm	500kg	0.3~3.2mm	200mm	200mm×1.6mm
MUL03	Ø300~Ø508mm	Ø930mm	500kg	0.3~3.2mm	300mm	300mm×1.0mm 200mm×1.6mm
MTL02	Ø508mm	Ø1200mm	1500kg	0.3~3.2mm	200mm	200mm×1.6mm
MTL03	Ø508mm	Ø1200mm	1500kg	0.3~3.2mm	300mm	300mm×1.0mm 200mm×1.6mm

機械仕様

型式	ワークロール本数	ワークロール径	ピンチロール	ライン速度	モートル容量
MUL02	上3本/下3本	42mm	1組	12m/min	0.4kw
MUL03					
MTL02					
MTL03					

オプション

- ①変速モートル ②マンドレルエア拡張 ③コイル押え